

F Me-niwa 平成30年度 第6回放送番組審議会議事録

開催年月日：平成31年3月15日（金）12:00

開催場所：えにあず会議室5

審議内容：特別番組「市職員の声」について

出席委員数：6名中、出席6名

放送事業者側出席：3名

【代表取締役挨拶】

お忙しい中お集まりいただきありがとうございます。今日は平成としては最後の番組審議委員会になります。新元号からいーにわも様々な点で変わっていく予定です。特に市民パーソナリティの自立を目指し、企画編成にも参画してもらいながら新しい番組を作っていきたいと思っています。今日も委員のみなさんの忌憚のない意見をよろしく願いいたします。

【審議委員長挨拶】

今日も審議、意見交換等よろしく願いいたします。

【事務局より】

今日はいーにわになってから年2回放送している特別放送恵庭市職員の声についての審議と4月の改編についての説明をしたいと思います。

※市職員の声「電話相談ベルの会」出演回を流す。

【ご感想】

- ・市役所内で各課に出演募集をかけた所、市職員の声に出たいという反応が結構あった。私個人の感想だが行政情報を発信したいと思う職員が増えたように感じる。行政情報を発信する場を与えてもらえるのはとても助かる。
- ・まさしく市の職員の生の声が聞ける良い企画だと思います。ただ時間的な事もあるでしょうがもう少し踏み込んだ内容であっても良かったのではと思いました。

【回答】

通常ゲストを迎える時は原稿を作らない事が多いですが、市職員の声に関しては間違っ事は言えないという理由から入念な打ち合わせをし原稿もしっかり作るようになります。そうするとどうしても原稿を間違わずに読むことに集中するため硬い内容になってしまう。以前からスタッフ内でも課題として感じていました。頂いたご意見を参考に修正していきたいと思います。

【ご意見】

- ・先ほど話しに出たように、聞いていても原稿を読んでいる感じが出ていた。ただ内容は私も知らない事だったので企画としては良いと思います。広報えにわにも周知したい内容が詰まっているので、広報えにわを広報するために制作課程の話をするといった形で使っても面白いのではと思いました。

【回答】

広報えにわの編集後記は私も含めたくさんの方が楽しく読まれていると思います。やはり人柄が出ると関心が高まると思います。広報に掲載されている内容については市からのお知らせという別な枠で1日3回放送を続けていますが制作裏話も良いですね。ご意見ありがとうございます。

【ご質問】

・今回の市職員の声内容は電話相談ベルの会についてですという宣伝をされて放送したと思いますが放送後に相談電話が増えたなど反響はありましたか？

【回答】

そこまでの検証をしていませんでした。

すぐに確認し、今後はそういった成果もきちんと報告できるようにします。

【ご意見】

・電話相談の事例についてはラジオで話してほしくないし話せない事が多いと思います。今回は宣伝するにも宣伝しにくいものを選んでいると個人的に感じました。取り上げる題材についても考えないと硬い放送になってしまうと思います。

・次回の市職員の声はエコバスについてという事ですが、実際に係わっている職員だけじゃなくエコバスについての疑問がある市民の声コーナー、質問コーナーなどを作るのはどうですか？

【回答】

事前に市民の質問を集めるなど、今後の構成の参考にしたいと思います。

【ご意見】

・タイトルに違和感を覚えました。市職員の声というタイトルから私が想像したのは市の職員になって感じた事などを話す番組で、今回聴いた内容だと番組名が行政便りの方がしっくりくる。ただ電話相談ベルの会が何十年も活動していた事は私も知らなかったもので、こういった事を広く知ってもらうための番組は良いと思います。

【回答】

市職員の声という番組名で長年放送をしていて、内容についての課題はこれまでも挙がっていましたが、タイトルについては考えていませんでした。貴重なご意見ありがとうございます。

※続いて4月からの番組改編、道の駅サテライトスタジオの閉鎖、選挙特番についての説明

その他番組全般に関する質問、意見がなかったため、閉会。

総委員数 6名(敬称略)

○出席 6名： 市川、遠藤、関田、吉野 佐藤 川原

○欠席 0名：

○放送事業者側出席 3名

代表取締役 三浦 孝史、取締役局長 北岡昌洋、職員 三浦真吾

審議会の答申又は、意見の概要を場合の公表内容

公表方法 自局内放送および局内掲示板にて

公表内容 上記の内容

公表年月日 2019年4月12日